



平成30年10月12日
内閣府（防災担当）

平成30年7月豪雨による水害・土砂災害からの避難に関する ワーキンググループ（第1回）の開催について

平成30年7月豪雨による水害・土砂災害からの避難に関するワーキンググループ（第1回）を下記のとおり開催いたします。

記

- 1 日 時： 平成30年10月16日（火）10時00分～12時30分
- 2 場 所： 中央合同庁舎第8号館 3階 災害対策本部会議室
（東京都千代田区永田町1-6-1）
- 3 議 題（予定）：
 - ・検討すべき論点について
 - ・その他
- 4 取 材：
 - ・会議は公開。ただし、公開の方法はモニタリングルーム（8号館4階407-1会議室）での傍聴とする。なお、主査挨拶（会議冒頭）及び山本内閣府特命担当大臣（防災）挨拶（11時30分目途）のみ会場でのカメラ撮り可。後日、議事録・議事概要を公表予定。

<本件問合せ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（調査・企画担当）付

企 画 官 高橋 伸輔

参事官補佐 磯部 良太

電話：03-3501-5693

FAX：03-3501-6820

中央防災会議 防災対策実行会議

平成30年7月豪雨による水害・土砂災害からの避難に関するワーキンググループ

○趣旨

水害や土砂災害が広域かつ甚大に発生し、平成に入り最大の人的被害をもたらした平成30年7月豪雨を教訓とし、激甚化・頻発化する豪雨災害に対し、避難対策の強化を検討するため、防災対策実行会議の下にワーキンググループを設置。

○論点（案）

- 防災気象情報等の情報と地方公共団体が発令する避難勧告等の避難情報の連携
 - 災害リスクと住民の取るべき避難行動の理解促進（防災教育、防災訓練）
 - 高齢者等の要配慮者の避難の実効性の確保
 - 防災情報の確実な伝達 等
- ※関係省庁の取組と連携し検討を実施

○スケジュール

年内にとりまとめ

○メンバー

委員	所属
◎田中 淳	東京大学大学院 情報学環 総合防災情報研究センター長 教授
牛山 素行	静岡大学 防災総合センター 教授
海堀 正博	広島大学大学院総合科学研究科 教授
片田 敏孝	東京大学大学院 情報学環 特任教授
阪本 真由美	兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授
鈴江 奈々	日本テレビ放送網 アナウンサー
田村 圭子	新潟大学危機管理本部危機管理室 教授
坪木 和久	名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授
中貝 宗治	兵庫県 豊岡市長
前野 詩朗	岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授
毛利 栄征	茨城大学 農学部 教授
森脇 亮	愛媛大学 防災情報研究センター長 教授
山崎 登	国土館大学 防災・救急救助総合研究所 教授

◎：主査

※関係省庁も委員として参画

